

特定非営利活動法人 なごやかサポートみらい
児童自立生活援助事業 自立援助ホームいっぽ

いっぽ通信

No.2 2017年5月1日

発行：自立援助ホームいっぽ
〒480-0305
愛知県春日井市坂下町5丁目1215-200
Tel&Fax 0568-93-6306
E-mail info@ippo-mirai.com
Web http://ippo-mirai.com
編集：大野・祖父江



ごあいさつ

過酷な現実を抱え込まされた少年たちがいっぽにやってきます。70年近くを生きてきた私ですが、また小学校教員としてたくさんの子もたちに出合ってきた私ですが、彼らの言葉は発見・衝撃・感動の連続です。私の知らない世界で生きてきた少年たち、孤独に震えながら生きてきた少年たち、心と体にたくさんの傷を浴び手当を放置されてきた少年たち…。でも彼らは生き抜いて私たちの前に現れました。その生命力に感動。脱帽。そして出合わせていただいたことに感謝の日々です。

しかしというべきか、だからというべきか様々なトラブルに遭遇し現在も進行形です。スタッフはケース会議・スタッフ会議・研修会などで少年たちの現状や課題を共有し合い学び合いながら自立支援のプロとしての意識・力を高めています。少年たちの言葉に耳を傾け、自己選択・自己決定を尊重し、彼らが確かな自己肯定感を胸に幸せな未来へと一歩を踏み出すことをサポートすることこそがスタッフの任務であることを再認識しています。

スタッフたちの原動力となっているのが地域住民や一般の方々からの温かい言葉がけと具体的な支援の数々です。「新聞を読んだ」と多額の寄付を頂いた方、学習ボラを申し出て下さった方、毎月寄付を振り込んでいただいている協力雇用主の方、食事ボラとして週に2回通って下さっている地

域住民の方、自転車やお野菜などを差し入れてくださる近隣住民の方々、おいしいパンを運んで下さっているフードバンク、BBS会の若者たちは少年たちとの焼肉やデイキャンプを計画してくれています。地域の老人施設や障害者施設からは交流のお誘いもいただいています。

本当にただただ感謝です。たくさんの方々に見守られ支えられていることがこんなにも勇気と安心をもたらすものであることを実感しています。これは少年たちにとっても同様です。

ありがとうございます。これからもどうぞご支援ください。よろしく願いいたします。

近況報告

2月26日 いっぽ設立記念講演会を開催させていただきました。60名近い方々にご参加いただきました。ご参加くださった皆様、応援くださった皆様、本当にありがとうございました。



前半は記念講演として、福岡より土井先生をお招きし、「治療的里親の日々ー安全・回復・自立への途一」というテーマで、実践的なお話を伺いました。後半はシンポジウムとして、自立援助ホームの「今」を話し合いました。

子どもたちの様子

暮らし始めて7ヶ月が経つKくんは、バイトを真面目に頑張りながら、この春、定時制高校に合格し、通い始めています。

バイト→学校と忙しい毎日ですが、そんなことは物ともせず、新しい友達ができて楽しそうです。



6ヶ月が経つSくんも自分のペースでバイトを頑張っています。退去目標日も近づいてきているため、体調不良と向き合いながらも生活リズムを整えようと健気に工夫しています。



同じく6ヶ月が経とうとしているNくんは、無事高校を卒業し、決定していた職場へ入社。晴れて正社員となりました。

遅くまでバイトをしながら高校へ通っていたことを想えば、今の環境はとてありがたいことのようにです。



2月から暮らし始めたKくん。保育士を目指して学業に部活にバイトに、何事にも一生懸命で、見ているこちらが心配になるほど。向上心が人一倍強く、食事作りなども積極的に関わってくれます。



同じく2月から暮らし始めたYくんも、早速バイトを開始し、この春に通信制の高校へも無事合格。パティシエ志望で食についての知識も豊富！パンケーキ作りなどは、お手のものです。仲間同士を取り持つ潤滑油的な役目を果たしてくれています。



3月末に仲間入りしたSくんは、一見クールにキメていますが、実はとても人懐っこい一面も持っています。調理師志望で昼食などは自分で食材を用意し、工夫しながら調理しています。念願のスマホを手にし、バイトも開始して張りきっています。



いっぽ支援の会

「自立援助ホームいっぽ」の活動及び入居者(青年)の自立を支援することを目的にしています。皆様のご支援をよろしくお願い致します。

○<年会費>

*個人会員：5,000円

*団体会員：10,000円(法人・任意団体など)

○<納入方法>

ゆうちょ銀行 郵便振替

番号：00800-4-136723

加入者名：自立援助ホーム いっぽ支援の会

○<ご寄付> 金額に指定はございません。

上記口座までお振込みをお願いいたします。

～編集後記～

3月末に、定員いっばいの6人になりました。それぞれの個性を發揮しながら、時には衝突し、時には仲良くなるんで、いい意味で社会の縮図を体験しているなぁと感じています。 祖父江